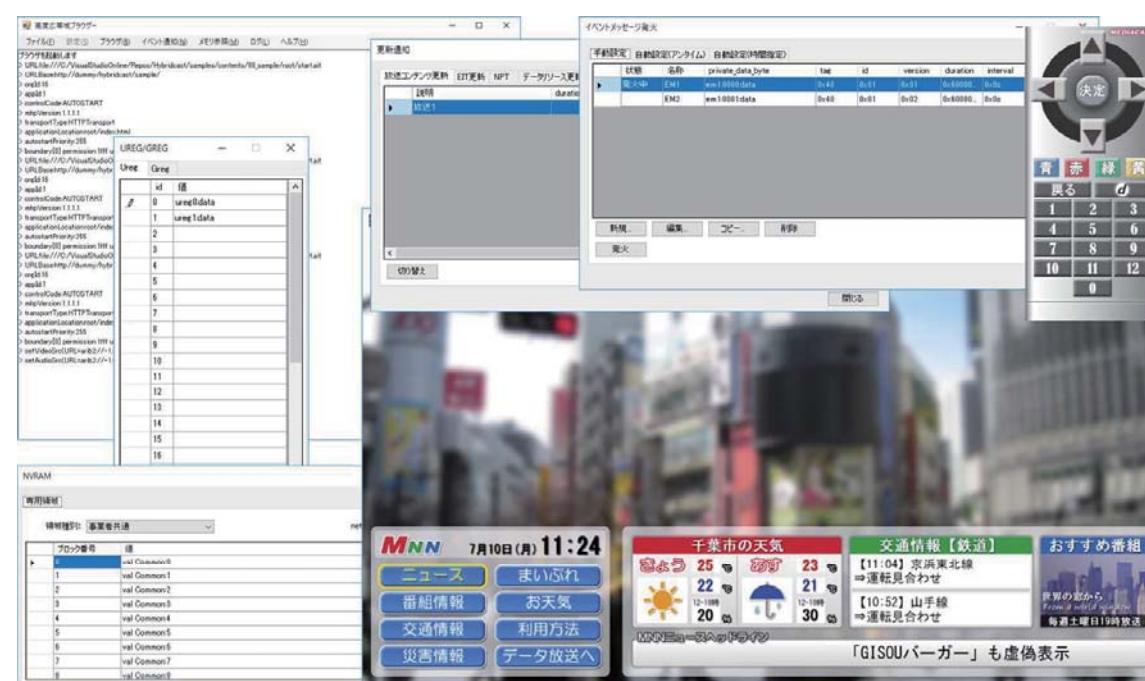


高度広帯域衛星デジタル放送マルチメディアサービス向け コンテンツエミュレータ「高度 BS ブラウザ」



本ソフトウェアは、PC 上で高度広帯域衛星放送（以後高度 BS）マルチメディアサービスにおける、HTML5 で記述されたコンテンツの動作検証を行うためのエミュレーションソフトウェアです。

● 高度 BS マルチメディアサービス用エミュレーション機能

- ・高度 BS マルチメディアサービス用コンテンツを PC 上でエミュレーション動作させることができます。ARIB STD-B62 で規定される放送用拡張関数にネイティブ対応しており、本ソフトウェアで検証したコンテンツはそのまま放送用として使用できます。
- ・コンテンツの縮小表示機能を備え、4K 解像度または 8K 解像度で作成されたマルチメディアサービス用コンテンツでも HD モニタで確認することができます。
- ・放送コンテンツでのリソース更新のシミュレーションが可能です。

● JavaScript デバッグ機能

- ・ブレークポイントの設置により、スクリプトを任意の位置で停止させ、ステップ実行することが可能です。
- ・停止時に変数の参照 / 変更が可能です。

● 仮想リモコン機能

- ・実際のリモコンを模した UI で、コンテンツの操作が行えます。

● イベントメッセージ発火エミュレーション機能

- ・汎用 / NPT イベントメッセージの発火シミュレーションが可能です。

● URI 変換機能

- ・外部のサイトにアクセスするコンテンツでも、本機能によりコンテンツ内容を変更せずにアクセス先を検証用サイト等に変更することができます。

● データコンテンツ交換フォーマットファイル読み込み機能

- ・AIT を解析し、エントリポイント、バウンダリ、パーティション等に関する動作のシミュレーションが可能です。
- ・コンテンツ交換ファイルフォーマットに対応予定です。

● NVRAM/Ureg/Greg の IO エミュレーション機能

- ・不揮発性記憶領域 / 一時記憶領域 (Ureg, Greg) の読み出し / 書き込みをシミュレーションします。
- ・記憶領域の内容は UI から確認および変更が可能です。

本ソフトウェアは、一般社団法人 電波産業会の規格

- ・ARIB STD-B61 デジタル放送におけるアクセス制御方式（第 2 世代）及び CAS プログラムのダウンロード方式
 - ・ARIB STD-B62 デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式（第 2 世代）
 - ・ARIB TR-B39 高度広帯域衛星デジタル放送運用規定
- に準拠します。

Inter BEE 2017
11.15 水 » 17 金 幕張メッセ